

【進捗管理シート】公共交通特定事業計画

特定事業等の実施時期

[短期]平成30年度～平成32年度に実施する事業 [中期]平成33年度～平成37年度に実施する事業
 [長期]平成38年度以降に実施する事業 [継続]継続的に実施する事業
 [検討中]実施に向けて検討する事業 [順次]順次実施する事業

番号：公共交通①-01

地区：上中里・尾久・西ヶ原駅周辺

項目		該当事業者	内容															
1. 施設名、路線名		すべて	JR上中里駅															
2. 事業主体		すべて	東日本旅客鉄道株式会社 東京支社総務部企画室															
3. 事業区間		道路管理者	—															
4. 道路延長 (m)		道路管理者	—															
5. 所在地		建築物所有者・管理者等	上中里1-44															
6. 現状と移動等円滑化の今後の方針		すべて	エレベーターや多機能トイレなどは設置済みであり、基本的なバリアフリー化が図られている。今後も移動等円滑化基準及びバリアフリーガイドライン等に沿って、整備を推進する。															
7. 事業計画及び事業実施状況			事業計画の内容											事業実施状況				
北区バリアフリー基本構想【地区別構想 滝野川地区】※変更不可			詳細な事業内容	規模		実施時期											実施に際し配慮すべき事項、検討状況、変更点など	
番号	項目	事業内容		数量	単位	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	継続		検討中
1	通路	視覚障害者誘導用ブロックの改修 (JIS規格適合・適切な配置・輝度比の確保)		必要	箇所	/												
2	ホーム	可動式ホーム柵の設置	京浜東北線ホームドア 2列整備	2	列	/										✓		整備時期検討中
3	ホーム	内方線付点状ブロックの設置	内方線付き点状ブロック	404	m	/												H30年度整備完了予定
4	券売機等	車いす使用者や弱視者に配慮した券売機等の設置		必要	箇所	/												更新工事等と併せて検討が必要
5	案内設備・情報のバリアフリー	わかりやすい案内表示の設置 (ホーム上のエレベーターの案内表示)		必要	箇所	/										✓		表示方法検討中
6	案内設備・情報のバリアフリー	エレベーター出入口への行先の表示		必要	箇所	/										✓		表示方法検討中
7	人的対応・こころのバリアフリー	職員による案内やサポート、声かけなどの対応の充実	・「声かけ・サポート」運動の実施 ・サービス介助士の資格取得の推進	—	—	/									✓			
8	人的対応・こころのバリアフリー	駅や車両利用のマナー・ルール等の利用者への周知・啓発	・駅構内、車内でのポスター等による告知を実施	—	—	/									✓			
8. 実施に必要な資金の額及びその調達方法																		

9. その他
現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等

・ホーム上誘導ブロック (現状)



・改札付近誘導ブロック



・券売機設置状況



【進捗管理シート】公共交通特定事業計画

特定事業等の実施時期

[短期]平成30年度～平成32年度に実施する事業 [中期]平成33年度～平成37年度に実施する事業
 [長期]平成38年度以降に実施する事業 [継続]継続的に実施する事業
 [検討中]実施に向けて検討する事業 [順次]順次実施する事業

番号：公共交通①-02

地区：田端・駒込駅周辺

項目			該当事業者	内容															
1. 施設名、路線名			すべて	JR田端駅															
2. 事業主体			すべて	東日本旅客鉄道株式会社 東京支社総務部企画室															
3. 事業区間			道路管理者	—															
4. 道路延長 (m)			道路管理者	—															
5. 所在地			建築物所有者・管理者等	東田端1-17															
6. 現状と移動等円滑化の今後の方針			すべて	エレベーターや多機能トイレなどは設置済みであり、基本的なバリアフリー化が図られている。今後も移動等円滑化基準及びバリアフリーガイドライン等に沿って、整備を推進する。															
7. 事業計画及び事業実施状況			事業計画の内容											事業実施状況					
北区バリアフリー基本構想【地区別構想 滝野川地区】※変更不可			詳細な事業内容	規模		実施時期											実施に際し配慮すべき事項、検討状況、変更点など		
番号	項目	事業内容		数量	単位	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	継続		検討中	順次
1	ホーム	可動式ホーム柵の設置	京浜東北線ホームドア 2列整備	2	列	/											✓		整備時期検討中
2	ホーム	柱と床面の色のコントラストの確保		必要	箇所	/													更新工事等と併せて検討が必要
3	トイレ	多機能トイレへの荷物台や荷物掛けの設置		必要	箇所	/													更新工事等と併せて検討が必要
4	券売機等	車いす使用者や弱視者に配慮した券売機等の設置		必要	箇所	/													更新工事等と併せて検討が必要
5	案内設備・情報のバリアフリー	視覚障害者誘導用ブロックの改修 (駅周辺案内図前の配置改善)		必要	箇所	/													更新工事等と併せて検討が必要
6	人的対応・こころのバリアフリー	職員による案内やサポート、声かけなどの対応の充実	・「声かけ・サポート」運動の実施 ・サービス介助士の資格取得の推進	—	—	/											✓		
7	人的対応・こころのバリアフリー	駅や車両利用のマナー・ルールの利用者への周知・啓発	・駅構内、車内でのポスター等による告知を実施	—	—	/											✓		
8. 実施に必要な資金の額及びその調達方法																			
9. その他 現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等			・ホーム上写真 ・多機能トイレ ・ホーム上柱 ・周辺案内板    																

8. 実施に必要な資金の額及びその調達方法

- ・ホーム上写真
- ・多機能トイレ写真
- ・インターホン写真



9. その他
現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等

- ・券売機写真



- ・改札機写真



【進捗管理シート】公共交通特定事業計画

番号：公共交通①-04

地区：上中里・尾久・西ヶ原駅周辺

特定事業等の実施時期

[短期]平成30年度～平成32年度に実施する事業 [中期]平成33年度～平成37年度に実施する事業

[長期]平成38年度以降に実施する事業 [継続]継続的に実施する事業

[検討中]実施に向けて検討する事業 [順次]順次実施する事業

項目		該当事業者	内容																
1. 施設名、路線名		すべて	JR板橋駅																
2. 事業主体		すべて	東日本旅客鉄道株式会社 東京支社総務部企画室																
3. 事業区間		道路管理者	—																
4. 道路延長 (m)		道路管理者	—																
5. 所在地		建築物所有者・管理者等	板橋1-15-1 (板橋区)																
6. 現状と移動等円滑化の今後の方針		すべて	駅のバリアフリー化に向けて、改良工事中である。移動等円滑化基準及びバリアフリーガイドライン等に沿って、整備を推進する。																
7. 事業計画及び事業実施状況			事業計画の内容											事業実施状況					
北区バリアフリー基本構想【地区別構想 滝野川地区】※変更不可			詳細な事業内容	規模		実施時期											実施に際し配慮すべき事項、検討状況、変更点など		
番号	項目	事業内容		数量	単位	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	継続		検討中	順次
1	通路	上下方向へのエスカレーターの設置	ホーム階～改札階 エスカレーター2基整備	2	基														H30.7整備済
2	通路	視覚障害者誘導用ブロックの設置		必要	箇所														駅改良工事にてガイドラインに基づき対応
3	通路	通路の勾配の解消		必要	箇所														駅改良工事にてガイドラインに基づき対応
4	通路	柱の視認性の向上		必要	箇所														駅改良工事にてガイドラインに基づき対応
5	通路	適切な照度の確保		必要	箇所														駅改良工事にてガイドラインに基づき対応
6	上下移動	階段の両側への2段手すりの設置及び段鼻の強調		必要	箇所														駅改良工事にてガイドラインに基づき対応
7	上下移動	エレベーターの設置	エレベーター2基整備	2	基														H30.2整備済
8	ホーム	内方線付点状ブロックの設置	内方線付き点状ブロック	456	m														H29年度 358m整備済 H30年度 98m整備予定
9	トイレ	多様な利用者に配慮したトイレの設置 (車いす対応、機能分散、洋式便房、ボタン配置など)	多機能トイレ 1箇所	1	箇所														駅改良工事にてガイドラインに基づき対応
10	トイレ	トイレ出入口の段差解消		必要	箇所														駅改良工事にてガイドラインに基づき対応

【進捗管理シート】公共交通特定事業計画

特定事業等の実施時期

[短期]平成30年度～平成32年度に実施する事業 [中期]平成33年度～平成37年度に実施する事業
 [長期]平成38年度以降に実施する事業 [継続]継続的に実施する事業
 [検討中]実施に向けて検討する事業 [順次]順次実施する事業

番号：公共交通③-01

地区：全体

項目		該当事業者	内容																
1. 施設名、路線名		すべて	路線バス（都営バス）																
2. 事業主体		すべて	東京都交通局 自動車部計画課事業計画係																
3. 事業区間		道路管理者	—																
4. 道路延長（m）		道路管理者	—																
5. 所在地		建築物所有者・管理者等	—																
6. 現状と移動等円滑化の今後の方針		すべて	都営バスでは、全車をノンステップバスにするなど、積極的にバリアフリー化を推進している。今後も、停留所や車両の利便性・快適性を向上させるとともに、路線や運行の情報をよりわかりやすく提供することで、誰もが利用しやすい公共交通機関を目指す。																
7. 事業計画及び事業実施状況			事業計画の内容										事業実施状況						
北区バリアフリー基本構想【地区別構想 滝野川地区】※変更不可			詳細な事業内容	規模		実施時期										実施に際し配慮すべき事項、検討状況、変更点など			
番号	項目	事業内容		数量	単位	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38		継続	検討中	順次
1	車両	より利用しやすい車両への代替	誰もがより利用しやすい車両への代替	必要	両	/										✓			車両の仕様について、引き続き検討を進めていきます。
2	バス乗降場・停留所	ベンチ・上屋の設置や待合スペースの確保（道路管理者との連携）	ベンチ・上屋の設置	必要	箇所	/											✓		設置可能箇所について、引き続き検討を進めていきます。
3	バス乗降場・停留所	正着しやすい構造への改良、視覚障害者誘導用ブロックの設置（道路管理者と連携）	安全性と利便性に配慮した停留所の設置	必要	箇所	/											✓		道路管理者への働きかけを引き続き行っていきます。
4	案内設備・情報のバリアフリー	バス乗降場やバス停留所における案内の充実	案内表示のデザイン改良。多言語化	必要	箇所	/											✓		設置可能箇所について、引き続き検討を進めていきます。
5	案内設備・情報のバリアフリー	バス接近表示システムの導入の促進	簡易型接近表示装置の設置	必要	箇所	/											✓		設置可能箇所について、引き続き検討を進めていきます。
6	案内設備・情報のバリアフリー	筆談用具の設置及び案内の表示	筆談用具の設置を示す案内の改善	—	—	/										✓			車内設備の更新等に合わせ、引き続き改善していきます。
7	人的対応・こころのバリアフリー	バス停留所への正着やニーリングの適切な活用	乗務員への定期的な指導	—	—	/										✓			継続的な研修により、引き続き指導していきます。
8	人的対応・こころのバリアフリー	乗務員研修の実施及び乗務員による案内やサポートなどの対応の充実	乗務員への定期的な研修の実施。運行管理者による個別指導の実施	—	—	/										✓			継続的な研修により、引き続き指導していきます。
9	人的対応・こころのバリアフリー	バス利用のマナー・ルール等について、利用者への啓発	車内ステッカーの設置。車内デジタルサイネージによるマナー啓発の実施	—	—	/										✓			車内設備の改善等に合わせ、多様な手段で啓発していきます。
8. 実施に必要な資金の額及びその調達方法																			

9. その他

現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等

【進捗管理シート】公共交通特定事業計画

番号：公共交通③-02

地区：全体

特定事業等の実施時期

[短期]平成30年度～平成32年度に実施する事業 [中期]平成33年度～平成37年度に実施する事業

[長期]平成38年度以降に実施する事業 [継続]継続的に実施する事業

[検討中]実施に向けて検討する事業 [順次]順次実施する事業

項目		該当事業者	内容															
1. 施設名、路線名		すべて	路線バス（国際興業バス）															
2. 事業主体		すべて	国際興業株式会社															
3. 事業区間		道路管理者	—															
4. 道路延長（m）		道路管理者	—															
5. 所在地		建築物所有者・管理者等	—															
6. 現状と移動等円滑化の今後の方針		すべて	区内を運行する車両は全車バリアフリー対応車両となっている。バス停留所について、改良が行われている箇所もあるが、引き続き取組を推進する。あわせて、乗務員研修や利用者への啓発を引き続き実施する。															
7. 事業計画及び事業実施状況			事業計画の内容										事業実施状況					
北区バリアフリー基本構想【地区別構想 滝野川地区】※変更不可			詳細な事業内容	規模		実施時期										実施に際し配慮すべき事項、検討状況、変更点など		
番号	項目	事業内容		数量	単位	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38		継続	検討中
1	バス乗降場・停留所	ベンチ・上屋の設置や待合スペースの確保（道路管理者との連携）	利用者が多く構造的に対応可能な停留所からベンチ・上屋の設置等を実施する。	必要	箇所	/												✓
2	バス乗降場・停留所	正着しやすい構造への改良、視覚障害者誘導用ブロックの設置（道路管理者との連携）	駅などの利用者の多いバス乗降場において、バスが正着できるよう施設改良を行い、視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	必要	箇所	/												✓
3	案内設備・情報のバリアフリー	バス乗降場やバス停留所における案内の充実	バス停留所において、「分かり易い路線図」、「ノンステップバス運行表記」、「多言語表記」など案内を実施する。	必要	箇所	/												✓
4	案内設備・情報のバリアフリー	バス接近表示システムの導入の促進	利用者の多いバス乗降場において、バス運行情報を提供するためバス接近表示システムの導入の検討を実施する。	必要	箇所	/												✓
5	人的対応・こころのバリアフリー	バス停への正着やニーリングの徹底	バス停留所への正着やニーリングにより利用者への配慮を徹底するよう乗務員指導を実施する。	—	—	/									✓			実施済み
6	人的対応・こころのバリアフリー	乗務員研修の実施及び乗務員による案内やサポートなどの対応の充実	乗務員集合研修などにて教育を実施するとともに、全バス車両に筆談具の備付け。	—	—	/									✓			実施済み
7	人的対応・こころのバリアフリー	バス利用のマナー・ルール等について、利用者への啓発	交通管理者の協力を受け、注意喚起のための立て看板など設置によるバス停周辺への駐停車対策を実施する	—	—	/									✓			実施済み
8. 実施に必要な資金の額及びその調達方法																		
9. その他 現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等			バス停留所のバリアフリー対応は道路構造が深く関係すると共に、道路状況（駐車車両等）に影響を受けるため、道路管理者・交通管理者との連携が不可欠である。バス車両もバリアフリー対応の深度化に伴い大型化しており、従前の構造ではバス停留所への正着ができないケースも発生しているため、道路管理者と連携して改善に努める必要がある。															

【進捗管理シート】公共交通特定事業計画

番号：公共交通③-03

地区：全体

特定事業等の実施時期

[短期]平成30年度～平成32年度に実施する事業 [中期]平成33年度～平成37年度に実施する事業

[長期]平成38年度以降に実施する事業 [継続]継続的に実施する事業

[検討中]実施に向けて検討する事業 [順次]順次実施する事業

項目		該当事業者	内容																
1. 施設名、路線名		すべて	コミュニティバス																
2. 事業主体		すべて	日立自動車交通株式会社 バス事業部																
3. 事業区間		道路管理者	—																
4. 道路延長 (m)		道路管理者	—																
5. 所在地		建築物所有者・管理者等	—																
6. 現状と移動等円滑化の今後の方針		すべて	運行車両のバリアフリー化は完了している。今後はバス停留所の整備や案内設備の拡充に努める。																
7. 事業計画及び事業実施状況			事業計画の内容											事業実施状況					
北区バリアフリー基本構想【地区別構想 滝野川地区】※変更不可			詳細な事業内容	規模		実施時期											実施に際し配慮すべき事項、検討状況、変更点など		
番号	項目	事業内容		数量	単位	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	継続		検討中	順次
1	バス乗降場・停留所	ベンチ・上屋の設置や待合スペースの確保 (道路管理者と連携)	5～10	箇所	/												✓		交通管理者等と連携し、引き続き設置優先順位を検討する。
2	バス乗降場・停留所	正着しやす構造への改良、視覚障害者誘導用ブロックの設置 (道路管理者の連携)	5～10	箇所	/												✓		交通管理者等と連携し、引き続き設置優先順位を検討する。
3	案内設備・情報のバリアフリー	バス乗降場やバス停留所における案内の充実	3	箇所	/												✓		交通管理者等と連携し、引き続き設置可能箇所と優先順位を検討する。
4	案内設備・情報のバリアフリー	バス接近表示システムの導入の促進	5	箇所	/												✓		現在スマートフォンやパソコン向けのシステムは導入済み。アクセス状況を見ながら判断する。
5	案内設備・情報のバリアフリー	筆談用具の設置及び案内の表示	3	個	/												✓		現在簡易的なものは準備しているが、今後は小型ホワイトボード等の装備を検討。
6	人的対応・こころのバリアフリー	バス停留所への正着やニーリングの徹底	—	—	/												✓		乗務員教育時等に引き続き可能な限り実施するように指導・教育。
7	人的対応・こころのバリアフリー	乗務員研修の実施及び乗務員による案内やサポートなどの対応の充実	—	—	/												✓		乗務員教育時等に引き続き可能な限り実施するように指導・教育。
8	人的対応・こころのバリアフリー	バス利用のマナー・ルール等について、利用者への啓発	—	—	/												✓		乗務員教育時等に引き続き可能な限り実施するように指導・教育。
8. 実施に必要な資金の額及びその調達方法																			

9. その他

現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等